

街
GALILEO
灯

21年間も大分合同新聞の「灯」というコラム欄に拙文を書いてきた。今年の3月で灯欄そのものが無くなったので自然と終わることができ、一息ついた気持ちだったが、このたび地元新聞社からの依頼でこの欄を引き受けることになった。新聞は全県が対象ではあるが購読した方達が基本読まれる。しかし地元新聞は市内全戸にポスティングされるので、地元であるだけにこれまでとは違った緊張を感じている。お付き合い頂ければ幸いである。

私は本業が私学経営なのでまずはここから。今年の4月から私立高校の無償化が実現した。公立私立の

vol.1 -無償化-



草野 義輔

(昭和学園高等学校理事長・草野本家当主)

確かに東京にいる弟からは孫の周辺ではこれまで公立志望だった方達が無償化で私立を目指す傾向が強まったようだ、とのこと。

一方地方では九州は特に公立志向が強い地域と言われてきた。そう簡単に私立に風が吹くようにはならず、まだまだ公立志向が強く保護者には私学は経費がかかる、という意識も根強く残っている。しかし授業料無償化は間違いなく実現したので特に公立には無い学科がある私立をこれまでとは違

がなんとか滑り込みで成立した。近年都市部では授業料を度外視して私立学校が優勢のようで、この無償化でますます私学が有利に、とマスコミは騒がしい。

余り悩まなくても進路選択が可能になったと思う。私立高校の無償化の今後を当事者としてしっかりと見定めていきたいと思っている。